

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後デイサービスほのぼのリノ		
○保護者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月3日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ビジョントレーニングを行っている。 ・ST(言語聴覚士)に診て頂き、支援に反映している。	・ビジョントレーニングを行っている。 毎回ビジョントレーニングのアイストレッチ・粗大運動をお子様 様の発達レベルにおいて、集団及び個人で行っています ・ST(言語聴覚士)に診て頂き、個別支援を行っています。	
2	・SSTやペアレントトレーニングを行っている。	・通常支援ではペアレントトレーニングを行っており 統一した言動で支援を行っております。 ・月2回SSTを行い幼児と児童に分けて社会スキルの 向上に繋がっています。	
3	・施設内は構造化を用いた仕組みになっている。	・施設内は構造化を用いた仕組みになっており、スケ ジュールや物の配置等見通しを通して行動出来る仕 組みになっています。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後デイサービスほのぼののりん

公表日 2026年4月3日

利用児童数 16名

回収数 15名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	90%			10%	新しいリノに行ったことがないのでわかりません	・見学会は実施したのですが、ご要望があれば対応致します。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100%					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	70%	10%		20%	新しいリノに行ったことがないのでわかりません	・見学会は実施したのですが、ご要望があれば対応致します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	80%	10%		10%	新しいリノに行ったことがないのでわかりません	・見学会は実施したのですが、ご要望があれば対応致します。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	70%	10%		20%		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	90%			10%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	80%	10%		10%		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90%			10%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%				・通所歴5年になりますが、創作、身体活動は毎日違い、クオリティが高く創作物を持ち帰ってきたものは静らせてもらっています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15%	10%	20%	55%	・地域の子どもとの交流があるのか不明。 ・特に必要性を感じておりませんので、現状のままが良いと思います。	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	100%					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	30%	35%		35%	・兄弟支援皆さん兄弟用フォローどうされているか気になります。	・ほのぼの学ぼう会に参加して頂ければと思います。又は、管理者に相談して頂ければと思います
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%					
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%					
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%						
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%					
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	90%			10%		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	90%			10%		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	90%			10%		
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	100%					
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	85%	15%			・ほのぼのさん繋がりのお友達と会えることを楽しみに通所しております。 ・楽しみに通所しています。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	100%				・ほのぼのさん繋がりのお友達と会えることを楽しみに通所しております。 ・いつも丁寧に対応頂いてありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		評価項目		公表日 2026年4月3日	
社会福祉事業 放課後デイサービスほのぼののりん		はい	いいえ	実施している点	課題や改善すべき点
現 状	1	利用定員が事業所運営標準のスペースとの関係で確保されているか。	○		・人数がスペースに達して確保するスペースを確保しています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数等は適切であるか。	○		
	3	生活空間は、こどもがわかりやすく機能化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、活動の状況に応じ、パソコンやタブレットや電子辞書等の活用が適切に行われているか。	○		・机を並べて機能化するようにパソコンやタブレット等の活用が適切に行われています。
	4	生活空間は、清潔で、心身よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた環境となっているか。	○		
	5	必要に応じて、こどもが個別の活動や活動を促すことが図られる環境となっているか。	○		
整 改 策	6	事業所の安全なためのBCAソフト（設備安全診断ソフト）に、広く職員が活用しているか。	○		・毎月事業所運営委員会からソフトの更新を行っている。
	7	設備の点検や点検により、設備等の故障等を修理する機会を設けており、その状況を事業所誌に反映しているか。	○		・全ての設備は点検済みだが、出来次第の対応はしています。
	8	設備の点検や点検により、設備等の故障等を修理する機会を設けており、その状況を事業所誌に反映しているか。	○		・毎月事業所運営委員会からソフトの更新を行っている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を事業所誌に反映しているか。	○		
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を実施する機会や法人内で研修を実施する機会が確保されているか。	○		・毎月研修や研修の機会を確保する機会を設けており、外部研修も積極的に実施しています。
適 切 な 支 援 の 実 現	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・ホームページにも公表しています。
	12	個別のこどもに対してケアマネジメントを作成し、こどもの発達等のニーズや課題を適切に対応し、放課後デイサービス計画を作成しているか。	○		
	13	放課後デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者が中心となり、こどもの発達や課題を踏まえ、放課後デイサービスの最新の情報を活用して作成されているか。	○		・毎月事業所運営委員会からソフトの更新を行っている。
	14	放課後デイサービス計画が職員等に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		
	15	こどもの個別行動の状況を、事業所全体で共有し、メールやパソコンや、日々の活動の様子を共有するツールやアプリを活用しているか。	○		
保 護 者 へ の 協 力	16	放課後デイサービス計画には、放課後デイサービスガイドラインの「放課後デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「障害支援」、「移行支援」及び「保護者支援」の観点から、放課後デイサービス内でも必要となる支援が提供されているか。	○		
	17	放課後プログラムの内容をチームで行っているか。	○		・2月に1回会議でプログラム内容を共有しています。
	18	放課後プログラムの内容を定期的に見直しを行っているか。	○		・2月に1回会議でプログラム内容を共有し、見直しを行っています。
	19	こどもの状態に応じて、個別化された支援や活動の計画を立て、放課後デイサービス計画を作成し、実行されているか。	○		・Eコマースやタブレットやアプリ等の活用が適切に行われています。
	20	支援計画には保護者が必要とする支援があり、その目的や必要となる内容や回数等について確認し、チームで連携して実行されているか。	○		・支援計画は必ず事前に話し合い、確認を行っています。
保 護 者 へ の 協 力	21	支援計画には、保護者が中心となり、その目的や必要となる内容や回数等について確認し、チームで連携して実行されているか。	○		・支援計画は必ず事前に話し合い、確認を行っています。
	22	日々の支援を通して保護者とよく連携し、支援の促進・改善につなげているか。	○		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後デイサービス計画の進捗の把握や評価を行っているか。	○		
	24	放課後デイサービスガイドラインの「4つの基本原則」を職員が共有し、実践しているか。	○		・職員が共有している実践している。
	25	こどもの個別行動に関するような支援の工夫がされている等、自己決定を促すような支援を行っているか。	○		・支援が実施される実践している。
保 護 者 へ の 協 力	26	児童発達支援事業所のサービス提供計画や活動計画との関係に、そのこどもの状態をよく理解した上で実施しているか。	○		・個別の活動の計画は必ず事前に話し合い、確認を行っています。
	27	地域の保健、医療（生活支援や介護支援等）、障害福祉、教育、教育等の関係機関と連携して支援を行う機会を確保しているか。	○		・個別の活動の計画は必ず事前に話し合い、確認を行っています。
	28	学校との連携関係（特別支援、行事参加の機会、こどもの個別行動の計画等）、関係機関（保健所、トランスジェンダーの相談）を適切に行っているか。	○		
	29	放課後に利用している施設や活動場所、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で職員と保護者に連携しているか。	○		・個別の活動の計画は必ず事前に話し合い、確認を行っています。
	30	支援計画は、放課後デイサービスから児童発達支援サービス事業所等へ移行する機会、それまでの支援計画の連携を確保しているか。	○		・個別の活動の計画は必ず事前に話し合い、確認を行っています。
保 護 者 へ の 協 力	31	地域の児童発達支援センターとの連携関係、必要に応じてスーパーバイザーや他機関と連携して支援を行っているか。	○		
	32	放課後プログラムの実施と関係の、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		・交流を促進し、おしゃべりしながら行っています。
	33	「自己支援」協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・支援計画が作成されているため、参加ができています。
	34	当該のこどもの状態や発達と関係し、こどもの発達や活動の状況について共有しているか。	○		・情報共有を行っています。
	35	事業所の関係機関との関係から、関係機関にて事業所プログラム（ヘルプシート・トレーニング等）や事業所の関係である研修の機会や情報共有を行っているか。	○		・毎年研修の機会を確保し、その中で事業所で実施できるヘルプシート・トレーニングを実施しています。
保 護 者 へ の 協 力	36	運営規程、支援プログラム、利用規約等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	37	放課後デイサービス説明書を作成する際には、こどもの発達等の最新の情報を、こどもの最新の情報を参考考慮し、更新しているか。	○		
	38	「放課後デイサービス計画」を、こどもから保護者の関係者へ、放課後デイサービス計画の概要を説明しているか。	○		
	39	事業所からの子どもへの説明や説明を受ける際に、必要に応じて必要となる説明を行っているか。	○		・必要に応じて説明を行っています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催することにより、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。また、必要に応じて保護者同士の交流の機会を設けているか。	○		
保 護 者 へ の 協 力	41	こどもの発達や活動の状況について、関係機関と連携して実施しているか。	○		
	42	支援計画の進捗を確認することや、おしゃべりしながら行っているか。	○		・話の進捗（記録）やホームページで共有しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	44	事業のあるこどもと保護者との関係の維持や情報伝達のための配慮をしているか。	○		
	45	事業所の行事に積極的に参加する等、地域に開かれた事業所運営を行っているか。	○		
保 護 者 へ の 協 力	46	事業所はマニュアル、活動計画がマニュアル、利用マニュアル、個別化対応マニュアルを策定し、職員や関係者に共有することや、必要に応じて更新しているか。	○		
	47	事業所計画（計画）を策定することや、必要に応じて更新することや、定期的に更新、必要に応じて更新を行っているか。	○		・年2回更新を行っています（プログラム更新、ほのぼののりんの活動で関係機関の連携）
	48	事前に、保護者や関係機関、関係機関との関係を確認しているか。	○		
	49	放課後プログラムに関することについて、関係機関と連携して実施しているか。	○		・職員がヘルプシートを作成しています。
	50	安全対策を策定し、安全対策の必要な設備や設備、その他必要な設備を確保し、安全対策が十分に行われているか。	○		
保 護 者 へ の 協 力	51	こどもの発達や活動の状況について、関係機関と連携して実施しているか。	○		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた対応について検討しているか。	○		
	53	連携を促すために、職員間の関係性を確保する等、適切な対応を行っているか。	○		
	54	こどもの発達や活動の状況について、関係機関と連携して実施しているか。	○		
	55	こどもの発達や活動の状況について、関係機関と連携して実施しているか。	○		